



写真提供：中国新聞社

おめでとうございます！

# 尾方剛さん 世界陸上選手権 ヘルシンキ大会 銅メダル獲得！



町民グラウンドでの熱い応援が、尾方選手に届きました。



フィンランド（ヘルシンキ）で8月13日（土）、陸上の第10回世界選手権男子マラソンが、ヘルシンキ市庁舎をスタートし五輪スタジアムをゴールするコースで行われ、熊野町出身の尾方剛さん（中国電力）が日本代表選手として出場し、2時間11分16秒で見事銅メダルを獲得されました。

世界陸上選手権での日本男子のメダル獲得は6年ぶりのことで、史上3人目の快挙です。

各国上位3人の合計タイムで争う団体戦でも、前回のパリ大会に続き、金メダルを獲得されました。

おめでとうございます。

町民グラウンドでは、レースの模様を大型スクリーンに映し応援する「応援イベント」が、真夏の耐久タスキリレーの参加者や、地域の方々約40人の参加を得て盛大に開催され、尾方選手の力走にエールを送りました。

30kmを過ぎてからのメダル争いには、参加者みんなで手に汗を握り、「オガタ」コールが起こり、見事銅メダルを獲得した瞬間には

「バンザイ！」の歓声が響き渡るなど、まさに地域をあげての応援となりました。

レースを観戦していた方の中には、うれしさと感動で涙ぐむ姿も見られ、熊野陸上スポーツ少年団の京面龍太郎くん（第一小学校6年生・出来庭）は、「熊野町出身の尾方選手が世界第3位の走りを見せてくれて、熊野町で陸上をしている者として光栄に思います。」と感動していました。



盛大なご声援、誠にありがとうございました。

来月号では、尾方剛選手へのインタビューを掲載する予定としています。

（生涯学習課）